

[119]文學研究表紙奥付等

<https://hdl.handle.net/2324/4772788>

出版情報：文學研究. 119, 2022-03-14. Faculty of Humanities, Kyushu University
バージョン：
権利関係：

彙報

国語学・国文学研究室

講義題目

令和三年度前期

文学部

- 国語学講義 日本語文法史研究(1) 青木博士
 国語学演習 中世語研究(1) 青木博士
 国語学講義 コーパス日本語学 小本常彦
 国語学講義 コーパスによる平安時代日本語文法の記述 川平敏文
 国語学講義 『堤中納言物語』講読(1) 岡田貴憲
 国文学演習 『和泉式部日記』研究(1) 岡田貴憲
 国文学講義 異なる価値観との対話——近世文学十余講—— 川平敏文
 国文学演習 『猿蓑』訳注と自主研究Ⅰ 川平敏文
 国文学演習 日本近代文学作品研究 松本常彦

国文学講義 草書で読む近世近代漢詩文

人文科学府

- 国文学講義 草書で読む近世近代漢詩文 早稲田大学 池澤一郎
 日本語学特論 日本語文法史研究(1) 青木博士
 日本語学特論 コーパスによる平安時代日本語文法の記述 小本常彦
 日本語学特論 『源氏物語』探究(1) 岡田貴憲
 日本語学特論 『源氏物語』研究(1) 岡田貴憲
 博士演習 通時コーパスの活用 青木博士
 博士演習 通時コーパスの活用 青木博士
 博士演習 中古文学研究の方法(1) 岡田貴憲
 博士演習 近世小説史特論(1) 川平敏文
 博士演習 近世文学研究の方法論 川平敏文
 博士演習 近世文学研究の方法論 川平敏文
 博士演習 近世文学研究の方法論 松本常彦
 論文指導 各教員
 日本語特論 肉筆で読む近世近代の漢詩文 早稲田大学 池澤一郎

令和三年度後期

文学部

国語学講義 日本語文法史研究(2)	青木博史
国語学演習 中世語研究(2)	青木博史
国語学演習 『時代別国語大辞典』「上代語概説」をよむ	関西大学 乾 善彦
国語学(書道) 国語学(書道) II	福岡教育大学 服部 一啓
国文学講義 『堤中納言物語』講読(2)	岡田貴憲
国文学演習 『和泉式部日記』研究(2)	岡田貴憲
国文学講義 俳諧史への招待	川平敏文
国文学演習 『猿蓑』訳注と自主研究II	川平敏文
国文学演習 日本近代文学作品研究	松本常彦
国語学・国文学基礎演習 日本語学・日本文学研究入門	青木博史・川平敏文

人文科学府

日本語史特論 日本語文法史研究(2)	青木博史
日本近代語史研究 抄物資料研究(2)	青木博史
博士演習 通時コーパスの活用	青木博史
日本古代語史研究 『時代別国語大辞典』「上代語概説」をよむ	関西大学 乾 善彦
日本古代文学特論 『堤中納言物語』探究(2)	岡田貴憲
日本古代文学作品研究 『源氏物語』研究(2)	岡田貴憲

博士演習 中古文学研究の方法(2)	岡田貴憲
日本近世文学特論 俳諧史特論	川平敏文
日本近世文学作品研究 山岡元隣『宝蔵』訳注	川平敏文
博士演習 近世文学研究方法論	川平敏文
日本近代文学作品研究	松本常彦
論文指導	各教員

学会・研究室行事

○令和三年度 九州大学国語国文学会	
二〇二一年六月六日(日) オンラインで開催	
松尾芭蕉と老荘思想——「誠」の理念を中心に——	陳 笑薇
和漢朗詠集の整備と流通	村上義明
『堤中納言物語』の注釈と推測批判	岡田貴憲
時間名詞「今般」について	金 香梅
形容詞の語形成史——中世・近世を中心に——	村山実和子
『講演』「つれづれ」の転変——徒然草・序段解釈史——	川平敏文

○第七十一回 西日本国語国文学会

二〇二一年九月四日(土) オンラインで開催

市河寛齋の陸詩注釈書考

——近世後期詩壇における陸詩受容史一斑——

王 自強

『御津の浜松』吉野の姫君における女三の宮の影響

千 葉 直 人

中世王朝物語における親王官の位置付け

——『石清水物語』の中務宮をめぐる——

宮 崎 裕 子
古 田 龍 啓

洞門抄物と副詞タシカ

(関係者のみ)

研究室刊行物

○語文研究 第一三〇・一三一号(二〇二一年六月発行)

※高山倫明教授・辛島正雄教授退任記念号

仮名文書の資料性——譲状の定型的表現から——

辛 島 美 絵

一九六〇年代までの助動詞「めり」の意味解釈

——「推量」と「婉曲」の歴史的経緯—— 山 下 和 弘

平安時代における「静態動詞」の一形式

——動詞「すむ(澄・清)」の意味用法——

森 脇 茂 秀

『古事記』の「カムガカリ」

——「託」・「著(着)」を用いない表現のあり方——

藤 崎 祐 二

『伊勢物語』第二十三段「くらべこし」歌再考 後藤 康 文

詩人が生涯を振り返る時——平安朝文人と「与元九書」——

木 戸 裕 子

『新撰和歌六帖』における『古今和歌六帖』出典未詳歌の受容と

継承 福 田 智 子

王昭君説話の語り方 田 村 隆

「選ぶ」伊勢と「書く」伊勢 日 高 愛 子

——版本『伊勢物語』にみる伊勢画像—— 二 宮 愛 理

『栄花物語』正編の引歌表現——諸行無常への導き——

「うつほ物語」俊蔭と仲忠とを結ぶもの

——「君子不器」の理想—— 余 鴻 燕

『狭衣物語』における「枕草子」受容の再検討 関 紹 婕

瘤取り翁の芸能——滑稽譚として読む宇治拾遺物語第三話——

大 木 桃 子

『在明の別』の内大臣は「嫡子」なのか 宮 崎 裕 子

『在明の別』における男装の姫君の苦悩とその対処としての教育

小松 明日佳

黄表紙の「大通」——その作品と用例——

園田 豊

江戸幕臣文壇と荷田在満

久保田 啓一

『淡窓詩話』と『醒斎語録』

高橋 昌彦

「つれづれ」とは何か・補説

川平 敏文

礪川南嶺・東船笑登満人・十字亭三九に関する再考察

康 志賢

国学者の絵巻模写

——長沢伴雄稿『年中行事画卷略』を中心に——

亀井 森

外寇調伏の祈りと幕末の神風歌

吉良 史明

小津久足と本居大平——大平添削への反駁

菱岡 憲司

注釈書の整備——『和漢朗詠集』を例として——

村上 義明

太宰治作品における「語り手」の問題——中期作品を中心に——

長野 秀樹

太宰治「黄金風景」論——戦争を軸とした解釈——

河内 重雄

松本清張「断碑」の起源とその意義

松本 常彦

ヘミングウェイ「老人と海」と安達征一郎「祭りの海」

——カリブ海とトカラ列島のトポロジ——

松下 博文

長崎県佐世保市宇久町平方言の「進行」の「オル」

門屋 飛央

日本漢語における品詞判別上の諸問題・統貂

張 愚

鹿児島方言における格助詞ガ・ノの分布

——近現代の談話とロシア資料を対象に——

久保 愛

本文から見た『新訳華嚴経音義私記』の撰述と背景

賈 智

副詞「ひよっとすると」類の成立

——副詞の呼応における仮定と可能性想定分化——

川瀬 卓

南琉球黒島方言と宮良方言の親族名称と呼称

長崎方言の終助詞タイの変遷について

荻野 千砂子

——近世近代の長崎史料を中心に——九州の大学生におけるアスペクト表現の実態

前田 桂子

東国文献の開音・合音・ウ段音

江口 泰生

○文献探究 第五九号（二〇二一年三月発行）

《口絵・解説》『日本国現報善悪靈異記』（九州大学附属図書館

春日政治・和男文庫蔵） 古田 龍啓

〈資料紹介〉大牟田市立三池カルタ・歴史資料館蔵貝型源氏物語

カルタ二種 宮崎 裕子

九州大学附属図書館蔵『さころも』解題と翻刻(四)

「葺開」の意味——象徴としての唐物—— 閣 紹 婕
余 鴻 燕

馬琴と小枝繁の善悪観——人物造型を中心に——

施 超 智

翻刻 前田育徳会尊経閣文庫蔵『論語講義筆記』第一卷(序・

学而・為政)

古 田 龍 啓

○西日本国語国文学 第八号(二〇二二年八月発行)

『東唐細見嘶』考

——京都という「場」と堵庵心学・書肆錢屋——

吉 田 宰

市河寛斎の艶詩と六朝詩風

王 自 強

諏訪社大宮司青木永章のこと

——近世後期長崎の雅会の牽引者——

吉 良 史 明
(関係者のみ)

中国文学研究室

講義題目

*印は他講座教員との共同オムニバス授業

令和三年度前期(春学期・夏学期)

基幹教育科目

基幹教育セミナー

井 口 講 師*

文系ディシプリン科目(文学・言語学入門)

静 永 教 授

司書科目

図書・図書館史 中国の図書・図書館の歴史

井 口 講 師*

文学部

講義 唐詩の格律論と切韻音系

静 永 教 授

講義 中国白話文学研究

井 口 講 師

講義 辞賦文学史・春秋戦国から前漢初期まで

(西南学院大学) 栗山雅央 講 師

演習 唐汝詢唐詩解会読

静 永 教 授

演習 中国白話小説講読

井 口 講 師

演習 中国文学研究法

井口講師・静永教授

中国語(中級)Ⅰ・中国語初歩Ⅰ(佐賀大学)

中尾友香梨教授

中国語科指導法Ⅱ

種村由季子講師

人文科学府

現代文化論C 目加田誠「北平日記」を読む

静 永 教 授

講義 辞賦文学史・春秋戦国から前漢初期まで

(西南学院大学) 栗山雅央講師

講演 文選の研究

講演 『列朝詩集』 訳注

講演・博士演習 中国文学研究法

論文指導 中国語学中国文学の諸問題

論文指導 中国語学中国文学の諸問題

演習 中国文学研究法

岩崎助教・段教師・井口講師・静永教授

中国語(中級)Ⅱ・中国語初歩Ⅱ(佐賀大学) 中尾友香梨教授

中国語会話Ⅰ・中国語作文Ⅰ 段 教師

人文学部

講義 辞賦文学史・前漢から後漢末まで

(西南学院大学) 栗山雅央講師

演習 文士伝精読

演習 中国白話小説講読

演習・博士演習 中国文学研究法

論文指導 中国語学中国文学の諸問題 岩崎助教・段教師・井口講師・静永教授

論文指導 中国語学中国文学の諸問題 静永教授

論文指導 中国語学中国文学の諸問題 岩崎助教・井口講師

令和三年度後期(秋学期・冬学期)

文学部共通科目

人文学基礎Ⅱ 唐詩からのおくりもの 静永教授

人文学Ⅱ 竹取物語「月の顔見るは忌むこと」考 静永教授

教職科目

教職実践演習(国語科) 静永教授

文学部

講義 唐詩の格律論と切韻音系 静永教授

講義 中国白話文学研究 岩崎助教

講義 辞賦文学史・前漢から後漢末まで

(西南学院大学) 栗山雅央講師

演習 唐汝詢唐詩解会読 静永教授

演習 中国白話小説講読 岩崎助教

演習 古典文学作品研読 段 教師

学会・研究室行事等

○中国文藝座談会

第三二二回(二〇二一年三月六日、オンライン開催)

長屋王のうたげとその詩

青年時代の菅原道真

『三国志演義』における張遼像

明の統治体制に関わる考察

試論法藏三『文選』寫卷的綴合與断代

久富 茉奈

吉野 桜

尾家 季央

岡部 和哉

景 浩

第三一三回（二〇二二年五月二十二日、オンライン開催）

白居易「遊悟真寺」詩の受容から見る清代中期詩壇の一側面

——趙翼・翁方綱を中心に 汪 洋

三言二拍に見える武人 井口千雪

第三一四回（二〇二二年七月二十四日、オンライン開催）

単士釐の出逢った日仏の女性たち 稲森雅子

唐詩の微韻について 静永 健

第三一五回（二〇二二年九月二十五日、オンライン開催）

空海の碑文における中国の宇宙観・地理観の受容について

（四川大）ウイリアム・マツダ

唐汝詢とその『唐詩解』 陳 禪 璇

村瀬栲亭と『垂糸海棠詩纂』（明治大）甲斐雄一

第三一六回（二〇二二年十一月二十七日、オンライン開催）

天理図書館所蔵の『西廂記』孤本について 黄 冬 柏

目加田誠「北京旅行日記（一九三六年）」——中間報告

稲森雅子

研究室刊行物

○『中国文学論集』第四十九号（二〇二〇年十二月二十五日発行）

「嫩」の文学史——南朝隋唐文学の一側面——林 暁光

『天津芸術博物館蔵敦煌本文選註疏證』補校三則

景 浩

対句から見た『唐物語』楊貴妃説話における「長恨歌」「長恨歌

伝」の襲用 竹村 則行

空海とその書道論

——「猷梵字并雜文表」と「勅賜屏風書了即献表」を中心に
ウイリアム・マツダ

歐陽脩は二重人格か

——詞の作成場面と受容環境に着目して——東 英寿

和刻漢籍《冠注輔教編》的學術價值 鍾 東

周之標「四六瑄朗集」初探——編者の声望と人脈の考察を中心に
岩崎 華奈子

目加田誠旧蔵一九三四年大学講義プリント

総説・（一）楊樹達篇 稲森雅子

（二）陸宗達篇 王 昊 聡

（三）黄 節篇 木村 淳美

（四）馬 廉篇 汪 洋

（五）孫人和篇 陳 禪 璇

受賞

人文科学府長賞令和二年度優秀賞（三月二十四日）

南曲「元宵鬧傳奇」と『水滸傳』 鶴田 茜

文学部同窓会奨学会令和三年度優秀研究賞（十月二日）

六朝文人陸機に関する新研究 王 昊 聡

目加田誠『北京旅行日記（一九三六年）』翻刻注（一）

稲森 雅子

社会連携事業

○中国古典文学講演会

（二〇二二年二月十一日、於大野城心のふるさと館）
水をたのしみ、山をたのしむ——中国古典の世界

静 永 健

○九州大学附属図書館第四十三回貴重文物講習会

（二〇二二年六月十八日、オンライン開催）

唐・玄宗『紀泰山銘』の原拓資料と銘文の概要

（本学名誉教授）竹 村 則 行

○教員免許状更新講習（新しい時代の古典教育）

（二〇二二年七月三日、オンライン開催）

第一講 論語はたのしく／第二講 唐詩はゆたかに

静 永 健

○特別展「国宝 翰苑の世界」関連古典文学講演会

（二〇二二年十月二十七日、於大野城心のふるさと館）
中国で滅び、日本に残った古抄本三題

——瑠玉集・翰苑・遊仙窟（本学名誉教授）竹 村 則 行

（二〇二二年十二月七日、於大野城心のふるさと館）

日本人は本が好き

静 永 健

○日本学術会議公開シンポジウム

「戦後アジアの地域再編と学術の共同——分断・協調・再分断を超えて——」

（二〇二二年十二月四日、オンライン開催）

開戦前夜の日中学術交流 民国北京の大学人と日本人留学生

稲 森 雅 子

人事異動

景 浩 三月三十一日、九州大学特定プロジェクト教員（外国人教師）を終えて、西北師範大学に帰任。

稲森 雅子 三月三十一日、九州大学人文科学研究院助教を満期退職。

岩崎華奈子 十月一日、九州大学人文科学研究院助教に着任。

段 天姝 十一月十九日、九州大学特定プロジェクト教員（外国人教師）として、雲南大学より着任。

天姝 十一月十九日、九州大学特定プロジェクト教員（外国人教師）として、雲南大学より着任。

（外国人教師）として、雲南大学より着任。

英語学・英文学研究室

講義題目 (令和三年度前学期)

英語学

論文指導	論文指導	西岡	教授
論文指導	論文指導	大橋	教授
博士演習	統語論研究Ⅰ	西岡	教授
博士演習	認知言語学入門Ⅰ	大橋	教授
英語学講義Ⅰ	英文法の諸問題	西岡	教授
英語学演習Ⅳ	英語統語論入門	西岡	教授
英語学演習Ⅶ	English Phonology	ルーナ	教師
英語学演習Ⅷ	Introduction to Morphology and Morphosyntax	ルーナ	教師
英語学特論Ⅰ	英語の構造と変異Ⅰ	西岡	教授
英語学研究Ⅰ	統語論研究Ⅰ	西岡	教授
英語学研究Ⅶ	認知言語学入門Ⅰ	大橋	教授
英語学特殊研究Ⅲ	A Discourse/Usage-Based Approach to Grammar	ルーナ	教師
英会話Ⅰ	English Conversation Ⅰ	ルーナ	教師
英語Ⅴ	Introduction to English Discourse Transcription	ルーナ	教師
論文指導	論文指導	鶴飼	教授

イギリス文学

博士演習	Charlotte Brontë, <i>Jane Eyre</i> 研究	鶴飼	教授
イギリス文学演習Ⅳ	Jane Austen 研究	鶴飼	教授
イギリス文学演習Ⅴ	Charles Dickens 研究	鶴飼	教授
イギリス文学特論Ⅰ	Kazuo Ishiguro, <i>Never Let Me Go</i> 論	鶴飼	教授
イギリス文学研究Ⅲ	Charlotte Brontë, <i>Jane Eyre</i> 研究	鶴飼	教授
アメリカ文学			
論文指導	論文指導	高野	准教授
博士演習	批評の方法	高野	准教授
アメリカ文学講義Ⅳ	都市のアメリカ文学	高野	准教授
アメリカ文学演習Ⅱ	Nathaniel Hawthorne の <i>The Scarlet Letter</i> を読む	高野	准教授
アメリカ文学演習Ⅶ	19 th Century American Literature	クロンツ	教師
アメリカ文学演習Ⅷ	Herman Melville	クロンツ	教師
アメリカ文学研究Ⅲ	批評の方法	高野	准教授
アメリカ文学特論Ⅲ	Edith Wharton の <i>Twilight Sleep</i>	高野	准教授
アメリカ文化研究Ⅲ	Native American	クロンツ	教師
英会話Ⅰ	English Conversation	クロンツ	教師
英作文Ⅰ	Personal Essay Writing	クロンツ	教師

講義題目 (令和二年度後学期)

英語学

論文指導	論文指導	西岡教授	博士演習	Charles Dickens, <i>A Tale of Two Cities</i>	鶴飼教授
論文指導	論文指導	大橋教授	イギリス文学講義Ⅱ	Jane Austen 論	鶴飼教授
博士演習	統語論研究Ⅱ	西岡教授	イギリス文学演習Ⅵ	Daniel Defoe 研究	鶴飼教授
博士演習	博士演習	大橋教授	イギリス文学特論Ⅱ	Kazuo Ishiguro, <i>The Remains of the Day</i> 論	鶴飼教授
英語学演習Ⅰ	極性表現を考える	西岡教授	イギリス文学研究Ⅳ	Charles Dickens, <i>A Tale of Two Cities</i>	鶴飼教授
英語学演習Ⅹ	英語統語論入門Ⅱ	西岡教授	研究		
英語学演習Ⅹ	An Introduction to Historical Linguistics	ルーナ教師	アメリカ文学		
英語学特論Ⅳ	英語の構造と変異Ⅱ	西岡教授	論文指導	論文指導	高野准教授
英語学研究Ⅳ	統語論研究Ⅱ	西岡教授	博士演習	批評の方法	高野准教授
英語学研究Ⅷ	認知言語学入門Ⅰ	大橋教授	アメリカ文学演習Ⅲ	Truman Capote's <i>Other Voices, Other Rooms</i> を読む	高野准教授
英語学特殊研究Ⅳ	Language and Culture Redux: A Discussion of Dialogicality and Other Issues	ルーナ教師	アメリカ文学演習Ⅸ	Henry James's <i>The Turn of the Screw</i> を読む	高野准教授
英会話Ⅱ	English Conversation 2	ルーナ教師	アメリカ文学演習Ⅹ	Science Fiction Genre	クロンツ教師
英作文Ⅱ	English Composition 2	ルーナ教師	アメリカ文学研究Ⅳ	批評の方法	高野准教授
英語学講義Ⅵ	英語統語論入門		アメリカ文学特論Ⅳ	Jack London の短編を読む	高野准教授
英語学得論Ⅶ	英語統語論入門		アメリカ文化研究Ⅳ	American Postmodern	クロンツ教師
	(大阪大学大学院言語文化研究科)		英会話Ⅱ	Conversation	クロンツ教師
	(大阪大学大学院言語文化研究科)		英語Ⅵ	Travel writing	クロンツ教師
	イギリス文学		英語文化概論	American Cultures	クロンツ教師
論文指導	論文指導	鶴飼教授			

アメリカ文学講義Ⅴ Walden を読む

(明治大学理工学部) 山本洋平教授

アメリカ文学特論Ⅴ Walden を読む

(明治大学理工学部) 山本洋平教授

学会・研究行事

日本英文学会九州支部第74回大会研究発表

(2021年10月 ウェブカンファレンス)

英語学

主要部ー主要部構造のラベル付けに関して

英語の二次述語構造のラベリングについて

英語の Negative Concord に関する研究

主語 wh 疑問文の派生再考

ラベリング分析における動詞句の派生

Split Minimal Search

イギリス文学

An Unsuccessful Power Grab: Inheritance of Feminine

Invalidism and Rebellion of "Sick" Women in *Wuthering*

Heights

Great Expectations におけるビップの語り——隠された暴力性

と無意識の自己編纂

(英語学)

The Forth Joint Conference of Neo-Grammar Circle and the

Fukuoka Linguistic Circle

(2021年4月 ウェブカンファレンス)

A Phase-Based Approach to Adjuncts

Yuya Sakumoto

The English Linguistic Society of Japan 14th International

Spring Forum

(2021年5月 ウェブカンファレンス)

A Movement Analysis for Split Control

Yuya Sakumoto

第13回北海道理論言語学研究会

Partial Control 再考

A Peculiar Phenomenon in *The-re*-Construction

森竹希望

日本英語英文学会

(2021年3月 ウェブカンファレンス)

付加詞の可視性

作元裕也

日本英文学会第93回全国大会

(2021年5月 ウェブカンファレンス)

自由併合における移動の制約

There 構文における格付とその帰結

森竹希望

日本英語学会第39回大会

(2021年11月 ウェブカンファレンス)

Partial Control の分析：ラベルと併合の観点から

作元裕也

〈アメリカ文学〉

日本ナサニエル・ホーソン協会第39回全国大会

(2021年5月 ウェブカンファレンス)

『緋文字』における男性の身体

山口晋平

雑誌論文・共著

『九大英文学』第63号 (2021年3月)

英語学

On Locative Inversion in English

Hajime Miyamoto

A Labeling Analysis of Quantifier Float in English

Jun Kawamitsu

On the Peculiarities of Small Clauses: Clausehood and

Selectional Relations

Nozomi Moritake

A Movement Analysis of for to infinitives

Yuya Sakumoto

イギリス文学

Serious Playfulness: Humour in *Nocturnes: Five Stories of*

Music and Nightfall

Sun Jinglu

アメリカ文学

『エデンの園』に見るモチーフの繰り返し

森田司

『日本英文学会第93回 proceedings』(2021年)

英語学

自由併合における移動の制約

作元裕也

There 構文における格付とその他の帰結

森竹希望

〈英語学〉

JELS 38 (2021年)

Nominative Objects and Scope in Japanese

Nozomi Moritake

What Defines Phases?

Yuya Sakumoto

『日本英文学会九州支部第73回大会 Proceedings』

(2021年2月)

There 構文の派生

森竹希望

人事異動

特になし

独文学研究室

講義題目

二〇二一年度第一学期

文学部・独語学

会話 DEUTSCH 1 ウルリヒ・ヨハネス・バイル教授

演習 DEUTSCH 2 ウルリヒ・ヨハネス・バイル教授

演習 ドイツ語作文 (非常勤)クラウディア・バイル講師

講義 ドイツ語文献読解演習 武田 准教授

文学部・独文学

講義 「粹物語」研究 小黒 教授

演習 『魔の山』研究 (3) 小黒 教授

演習 Unterwegs. Reisegeichte von 1945-2020
ウルリヒ・ヨハネス・バイル教授

人文科学府

演習 『第三の国』研究 (1) 小黒 教授

演習 シラー美学研究——AnmutとWürdeについて (2)

演習 Klone, Zombies, Doppelgänger II 武田 准教授

演習 Kolloquium
ウルリヒ・ヨハネス・バイル教授

特研 Kolloquium
小黒教授・武田准教授

二〇二一年度第二学期

文学部・独語学

会話 DEUTSCH 1 ウルリヒ・ヨハネス・バイル教授

演習 DEUTSCH 2 ウルリヒ・ヨハネス・バイル教授

文学部・独文学

講義 「第三の国」研究序説 小黒 教授

講義 空気の研究 武田 准教授

演習 『魔の山』研究 (4) 小黒 教授

演習 エロスをめぐるシンポジオン 武田 准教授

演習 Forschungsreisen im Roman der Gegenwart
ウルリヒ・ヨハネス・バイル教授

演習 Zwei Frauen, zwei Novellen, hundert Jahre Differenz
(非常勤)クラウディア・バイル講師

ドイツ文化論(集中講義)

ドイツ文学——その形成・変容・更新

(東京大学)大宮勘一郎教授

人文科学府

演習 『第三の国』研究 (2) 小黒 教授

演習 シラー美学研究——AnmutとWürdeについて (3)

演習 Unghehorsam und Widerstand 武田 准教授

演習 Kolloquium
ウルリヒ・ヨハネス・バイル教授

特研 Kolloquium
小黒教授・武田准教授

学会・研究室行事

○『九州ドイツ文学』第三十四号（二〇二〇年十月発行）

〔論文〕

幻想の表現形式としてのフモール——E・T・A・ホフマンの
小説における空間表象の分析から——
進藤良太

ハインリヒ・マン『アンリ四世』における「戦うフマニスト」
についての一考察
長光 卓

ヘルタ・ミュラー『澱み』における墓地としての故郷

高村俊典

〔翻訳〕

皇帝ユリアヌスと騎士たちの物語

フリードリヒ・ド・ラ・モット・フケー著（小黒康正訳／解説）

○九州大学独文学会第三十五回研究発表会

（二〇二一年四月二四日 オンライン開催）

ノヴァーリス『ハインリヒ・フォン・オフターディングゲン』に
おける宇宙的ポエジーの試み
大澤遼可

ハインリヒ・マン『臣下』における「俳優」のモチーフと自己
意識
長光 卓

オットー・ヴァイニンガーの思想とその同時代における受容
——カール・ダラーゴとヘルマン・ブロッホの場合

林 弘晃

Der Doppelgänger als poetische Form. Medialität und
Ambivalenz in Heinrich Heines Gedicht Heimkehr XX

Ulrich BEIL

仏文学研究室

講義題目

令和三年度前期

仏語学

演習 フランス語学（仏会話Ⅱ）

講義 フランス語学講義Ⅰ

クロンツ准教授

〃

仏文学

演習 フランス近代文学講読——ルソー『エミール』『新エロ

イズ』

高木教授

演習 19世紀フランス文学講読——フランス印象派の展開

〃

特論 文学研究の方法論

研究 文学研究の実践

演習 博士演習

演習 論文指導

講義 ポエジーと政治

特論 現代フランス演劇研究

研究 シュルレアリスムとイメー

臨講 フランス古典主義時代の演劇研究

（愛媛大学）柳光子教授

臨講 21世紀の小説講読——ヴァネッサ・スプリングラ『同意』

木下樹親講師

令和三年度後期

仏語学

演習 フランス語学（仏作文Ⅱ）

演習 フランス語学演習Ⅰ

クロンツ准教授

〃

仏文学

演習 フランス近代文学講読——スタンダール『イタリヤ絵画

史』

高木教授

演習 フランス文学講読——心理分析小説の系譜

演習 20世紀フランス文学演習——デュラス『苦悩』

宮崎准教授

演習 20世紀フランス文学演習——ロメール『浜辺のポーリー

ヌ』

特論 文学研究の方法論

研究 文学研究の実践

演習 博士演習

演習 論文指導

特論 フランス文学研究史特論

演習 博士演習

講義 詩におけるオブジェ

特論 ポエジーと視覚芸術

研究 迂回のエクリチュール

臨講 20世紀の小説講読——バタイユ『眼球譚』

木下樹親講師

学会・研究室行事

仏文学関係

九州フランス文学会第六八回大会研究発表（日本フランス語フ
ランス文学会九州支部大会）

（令和三年十二月十一日・オンライン開催）

Gerard Bayo, poésie spatiale et langue des signes

Charlene Clonts

人事異動

宮崎 海子 十月一日、九州大学人文科学研究院准教授に就任。

言語学研究室

講義題目

文学部

令和三年度 前期

演習 音声学の基礎

演習 日本語の機能語・コーパス調査と分析

講義 フィールド言語学入門

講義 言語の脳科学入門

実習 卒業論文指導

Geo The Ryukyuan Languages: An Introduction

下地 理 則

令和三年度 後期

概論 ことばの規則性

講義 音声学実習——学生諸君が聞いたことのない言語を対象

として——

講義 日本語研究の基礎

演習 フィールド言語調査応用編

演習 言語研究のための計測・統計

実習 卒業論文指導

久保 智 之

上山 あゆみ

下地 理 則

太田 真 理

各 教 員

講義 言語学のためのプログラミング入門

(青山学院大学) 近藤 泰弘

講義(集中) フィールドワークを通してみる奄美群島北部の言語

(広島大学) 白田 理人

共通 人文学基礎Ⅱ

久保智之
下地理則

人文科学府

令和三年度 前期

特論 音韻論の諸問題1/2

久保智之

研究 音韻論実習1

久保智之

特論 統語論研究のための形式意味論入門

上山 あゆみ

研究 統語論の諸問題

上山 あゆみ

特論 語性の類型論

下地理則

研究 複合語の類型論

下地理則

令和三年度 後期

特論 音韻論の諸問題1/2

久保智之

研究 音韻論実習1

久保智之

特論 構造と意味

上山 あゆみ

研究 統語論の諸問題

上山 あゆみ

特論 言語類型論

下地理則

研究 調査票調査の方法論

下地理則

特論 言語脳科学の最前線

下地理則

研究 生物言語学

太田 真理

言語学研究法

太田 真理

論文指導

全教員

博士演習

各教員

特論 言語学のためのプログラミング入門

各教員

研究 言語学のためのプログラミング入門

各教員

特論(集中) フィールドワークを通してみる奄美群島北部の言語

(青山学院大学) 近藤 泰弘
(広島大学) 白田 理人